

東日本大震災 災害対策本部被害・設置状況に係る調査票

調査日：平成 23 年 4 月 12 日

自治体名	陸前高田市	震 度	未発表（注 2 を参照）
人口（震災前）	24,277 人	世帯数（震災前）	8,173 世帯
死 者 数	1,231 人	行方不明者数	1,177 人
避難所数	89 箇所	避難者数	16,382 人

庁舎・仮庁舎並びに被害状況写真の位置図



被害状況の写真 1

被害状況の写真 2



市民体育館の被害

沿岸部全体が津波に飲み込まれた

庁舎の写真 1

庁舎の写真 2



市役所正面

市役所の裏側

庁舎の写真 3



市役所付近のガレキ

庁舎の写真 4



市役所裏側の室外階段

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の
写真 1



災害対策本部設置場所（学校給食センター）

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の写
真 2



仮庁舎（学校給食センター付近のプレハブ）

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の
写真 3



仮庁舎の西側

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の写
真 4



仮庁舎の裏側

庁舎の状況

□市役所をはじめ、交番、消防署、体育館などの公共施設も含め、市全域壊滅的な被害を被った。

本部室の写真 1



災害対策本部の掲示 (学校給食センター前にて)

本部室の写真 1



記者発表の様子 (学校給食センター外のテントにて)

本部室の写真 3



災害対策本部室の中の様子

本部室の写真 4



災害対策本部室の廊下

本部室の状況

- 位置：学校給食センターの1階の一部屋（事務室）
- 本部室内は、テレビ、パソコン、地図、コピー機などの資器材が使用されている。
- 本部室外の伝言板では、安否情報などの掲示物が貼られている。

その他、特筆すべき事項

- 仮庁舎は高台に位置している高田町に設置され、災害対応業務のほか、保育所、検診・予防接種などの一部の平常時業務も行われている。また、仮庁舎の付近では、消防本部・消防団本部、銀行の仮庁舎も設置されている。郵便局の業務は仮庁舎ではなく、神奈川県、滋賀県からの応援車両の中で行われている。仮設トイレが設置されている。
- 本部室に「マスコミ立入禁止」となっているが、定期的な記者発表が行われている。
- 仮庁舎の周辺では、国土交通省（照明車）、滋賀県、神奈川県（車両内の仮設郵便局）、奈良市、宮津市、大阪市、尼崎市などの水道局（給水車）による応援が行われている。
- 仮庁舎の付近で救援物資の受付を行っている。仮庁舎内に避難者無
- 仮庁舎の付近で市社会福祉協議会の窓口が設置され、ボランティアの募集などを行っている。

(注1) 調査票の各項目に関する出典は、以下のとおり。

人口（震災前）：全国市町村要覧 平成22年版

世帯数（震災前）：全国市町村要覧 平成22年版

死者数：消防庁被害報第100報（平成23年4月11日11時時点）

行方不明者数：消防庁被害報第100報（平成23年4月11日11時時点）

避難所数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成23年4月12日17時時点）

避難者数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成23年4月12日17時時点）

位置図：背景地図は「電子国土」（国土地理院）より抜粋

(注2) 「震度」については、気象庁平成23年3月30日報道発表資料（「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」により各地で観測された震度について）による（一部の震度観測点については精査継続中となっている）。